

地域特産サツマイモ「なんたん蜜姫」の優良系統選抜

収量性と採苗性に優れた‘系統C’を選抜！

研究開発の背景

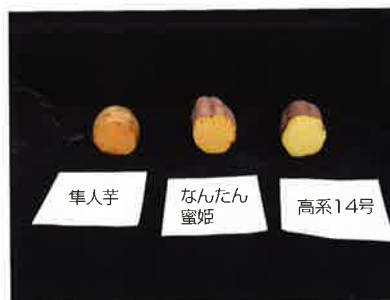
- ◇串本地域では、地域内で栽培が続けられていた在来種のサツマイモに「なんたん蜜姫」と商品名をつけ、ブランド化に取り組んでいる。
- ◇自家増殖による栽培系統の分化が多いことや適正な栽培方法が明らかでなく生産拡大の障害となっていた。
- ◇そこで、品質が優れ、収量性の高い系統の選抜、栽培方法について試験を行った。

研究成果の内容

‘系統C’は収量や形状、糖度、採苗性の点で優れた系統

○なんたん蜜姫の特徴

- ・形状は紡錘形で、皮色は薄いピンク色。 ・肉質は粘質で、甘みを強く感じる。
- ・果肉は淡い橙色で、加熱すると鮮やかな橙色となる。



○結果

現地で「なんたん蜜姫」として栽培されている10系統の収量、形状、糖度等を調査し、特に優れた‘系統C’と‘系統②-1’の2系統を選抜した（H24、図1）。

‘系統C’と‘系統②-1’の収量、糖度、採苗性等を調査し、糖度と採苗性に優れた‘系統C’を選抜した（H26、図2）。

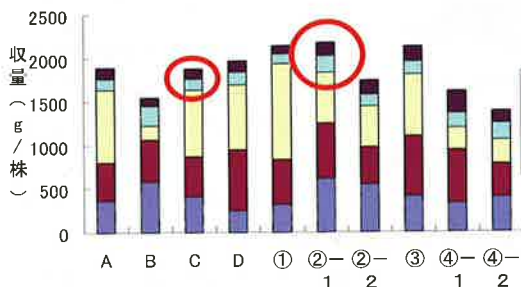


図1 供試系統の収量 (重量)

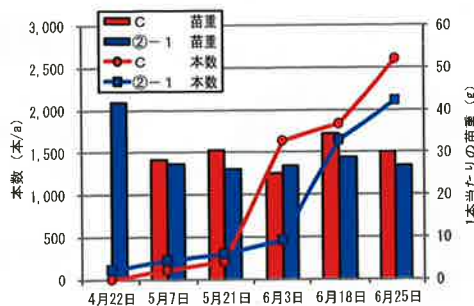


図2 系統Cおよび②-1の採苗本数と苗重の推移

産地の状況

○品種の統一に向けて、H28年から現地部会へ‘系統C’の供給を開始。

期待される効果

- ☆「なんたん蜜姫」としての品質を統一することによる、ブランド力の向上。
- ☆収量の高い系統を用いることによる、農家所得の向上。
- ☆採苗性に優れた系統を用いることによる、安定的な苗の供給。